

目 次

◆ 1. 歯の解剖

1. 永久歯の解剖
2. 乳歯の解剖

◆ 2. 歯の組織

1. エナメル質
2. 象牙質
3. 歯 髄

◆ 3. 歯周組織

1. 歯槽骨・歯根膜・セメント質
2. 歯 肉

◆ 4. 骨と筋肉・神経

1. 頭蓋骨
2. 側頭骨
3. 蝶形骨
4. 上顎骨
5. 下顎骨

◆ 5. 脈 管

1. 外頸動脈と顎動脈

目次

◆ 1. 歯の成分

1. エナメル質
2. 象牙質
3. セメント質

◆ 2. 結合組織

1. コラーゲン
2. プロテオグリカン

◆ 3. 生体でのカルシウム動態

1. カルシウム
2. ビタミンD
3. 副甲状腺ホルモン
4. カルシトニン
5. まとめ

◆ 4. 骨の構成成分

1. 骨芽細胞
2. 骨細胞
3. 破骨細胞

◆ 5. 唾液の性状と機能

1. 唾液の性状
2. 唾液の有機成分と生理作用
3. 唾液の無機成分と生理作用
4. ペリクル

◆ 6. プラーク

◆ 7. 遺伝子の構造

1. DNA デオキシヌクレオチド
2. RNA リボヌクレオチド
3. ヌクレオソームとクロマチン
4. DNA の複製
5. DNA〜タンパク質をつくる過程

◆ 8. 遺伝子・遺伝子産物の検出法

1. 電気泳動を用いる方法
2. ポリメラーゼ連鎖反応

◆ 9. 三大栄養素

1. 糖 質
2. 脂 質
3. タンパク質
4. 三大栄養素の消化

◆ 10. エネルギー代謝

◆ 11. ビタミン

1. 脂溶性ビタミン
2. 水溶性ビタミン

目 次

◆ 1. 細胞およびその機能

1. 「細胞の構造」および「細胞膜」を介する物質輸送
2. 細胞小器官
3. 活動電位
4. 興奮の「伝導」
5. 興奮の「伝達」
6. 筋の収縮

◆ 2. 血液および体液

1. 血 液
2. 体 液

◆ 3. 心臓および循環

1. 心 臓
2. 循 環

◆ 4. 呼 吸

1. 呼吸運動

◆ 5. 内分泌

1. 内分泌と作用機序
2. 視床下部および下垂体
3. 甲状腺
4. 上皮小体
5. 睪 臓
6. 副 腎
7. 性 腺

◆ 6. 腎 臓

1. ネフロン（腎臓の機能単位）

◆ 7. 神経系

1. 中枢神経系
2. 末梢神経系

◆ 8. 感 覚

1. 感覚の分類
2. 感覚受容器

◆ 9. 口腔感覚

1. 口腔領域の体性感覚
2. 味 覚

◆ 10. 唾液および唾液腺

1. 唾液腺
2. 唾液分泌
3. 唾液腺の神経支配

◆ 11. 顎運動と咀嚼

1. 咀嚼筋と下顎運動
2. 顎反射

◆ 12. 嚥 下

1. 嚥下運動

◆ 13. 発 声

1. 発声機構
2. 構 音

目 次

◆ 1. 材料の分類と性質

1. 歯科材料の分類
2. 機械的性質
3. 物理学的性質
4. 化学的性質
5. 生物学的性質

◆ 2. 材料各論

1. 印象材
2. 石 膏
3. 埋没材
4. 金属材料
5. 熱処理
6. 合金の溶融
7. ろう材
8. 鑄造欠陥
9. 歯冠修復用セラミックス
10. 床用材料
11. コンポジットレジン
12. セメント
13. 生体材料

目 次

◆ 1. 微生物総論

1. 微生物の分類
2. 真核細胞と原核細胞

◆ 2. 細菌の構造と種類

1. 細菌の構造
2. 細菌の特徴
3. 細菌の種類

◆ 3. 各種細菌の特徴

1. 口腔細菌
2. デンタルプラーク
3. 齲蝕関連細菌
4. 歯周病原細菌
5. その他の細菌感染症

◆ 4. ウイルスの構造と種類

1. ウイルスの構造
2. ウイルスの感染経路
3. ウイルス感染症

◆ 5. 免 疫

1. 免疫システムの概要
2. 抗体

◆ 6. 滅菌と消毒

1. 滅菌
2. 消毒

目 次

◆ 1. 薬の使用目的と管理・保管

1. 薬の使用目的（薬物療法）
2. 薬の管理・保管方法
3. 薬に関する法律・文書
4. 臨床試験（治験）

◆ 2. 用量と用量反応曲線

◆ 3. 薬理作用のしくみ

1. 受容体を介する作用
2. 受容体を介さない作用

◆ 4. 薬物動態

1. 吸 収
2. 分 布
3. 代 謝
4. 排 泄

◆ 5. 薬物の効果、作用・副作用

1. 薬物の効果に影響する因子
2. 副作用・有害作用
3. 相互作用
4. 反復投与による問題

◆ 6. 薬物適用上の注意点

1. 妊 婦
2. 小 児
3. 高齢者

◆ 7. 抗菌薬

1. 基本的な性質
2. 作用機序による分類
3. 抗菌薬の副作用

◆ 8. 抗炎症薬

1. ステロイド系抗炎症薬
2. 非ステロイド系抗炎症薬

目 次

◆ 1. 生体適応現象と細胞傷害

1. 生体適応現象：肥大・過形成・化生・萎縮
2. 細胞傷害：退行性変化
3. 細胞死：アポトーシスとネクローシス（壊死）

◆ 2. 循環障害

1. 充血とうっ血
2. 出血
3. 血栓・塞栓
4. 梗塞・虚血
5. 浮腫
6. ショック

◆ 3. 炎 症

1. 炎症と炎症の分類
2. 炎症の経過
3. 炎症のケミカルメディエーター

◆ 4. 腫 瘍

1. 腫瘍と腫瘍の分類
2. 異型性、異型度

◆ 5. 先天異常

◆ 6. 嚢原性腫瘍と嚢胞の WHO 分類

◆ 7. 病理組織染色

◆ 8. 代表的な病理組織所見

目 次

◆ 1. いろいろな法律

1. 歯科医師法
2. 歯科衛生士法と歯科技工士法
3. 医療法
4. 介護保険法

◆ 2. 成人保健

1. 健康増進法
2. 国民健康づくり対策
3. 歯科口腔保健の推進に関する法律
4. 高齢者の医療の確保に関する法律

◆ 3. 口腔保健

1. 歯と口の清掃法
2. 歯磨剤
3. フッ素

◆ 4. 計 算

1. 疫 学
2. 齲蝕に関する指標
3. 歯周疾患に関する指標
4. 口腔清掃に関する指標
5. スクリーニング検査

目 次

◆ 1. 齲 蝕

◆ 2. 診 査

◆ 3. 窩 洞

◆ 4. 切削器具

◆ 5. 修復治療の前準備・補助法

◆ 6. 直接修復

1. コンポジットレジン修復
2. グラスアイオノマー修復

◆ 7. 間接修復

1. メタルインレー修復
2. コンポジットレジンインレー修復、セラミックインレー修復

目 次

◆ 1. 診 断

1. エンドで使用する診断

◆ 2. 疾 患

1. 歯髄疾患
2. 根尖性歯周炎

◆ 3. 処 置

◆ 4. その他